

ひきこもりですけど、何か？

定員

25 名

資料代

500 円

終活支援センター千葉では、
終活にまつわるすべてのことを
ワンストップでサポート！

ひきこもりについて、知るところから始めよう！

「8050」（はちまるご一まる）という言葉が、聞かれたことがあると思います。80代の親が、50代のひきこもりの子の面倒をみる生活を表わしています。「世間に対して恥ずかしい」という日本固有の社会通念が、親を追い詰め、結果ひきこもる子を「隠す」ことに繋がってしまったとも言えます。

ひきこもることは、当事者がそんな「世間」から自らを守るために、安心できる場所に逃げ込んだ、至極普通の行動なのです。

そう、ひきこもることが問題なのではなく、問題は社会の側にこそ、あるのです。それなら、私たち「社会」が変わればいいじゃないですか。変わるためには、まず、知りましょう。

今回は、当 NPO 関係者 2 名の登壇に加え、社会福祉士として地域包括支援センターで高齢者の支援に相談員として携わっている、近藤 篤さんを講師にお迎えし、高齢者支援の現場とひきこもりの子の現状について、貴重なお話をさせていただきます。

また、千葉県内で 16 年以上にわたりひきこもり当事者に寄り添うサポートを地道に続けてこられた、NPO 法人フォレストエコーさんのご紹介コーナーを設けます。絵葉書など、当事者さんのプチアート作品をご覧ください。

ひきこもることが「問題」にならない社会へ。
私たちが、変えていきましょう。

日時 2/29 土（開場 13:00）

セミナー ◎13:30～15:30

無料相談会 ◎15:30～16:20

セミナー終了後、当 NPO の弁護士、行政書士、不動産アドバイザー、ファイナンシャルプランナー、ならびにゲストの近藤篤さんにもご協力いただき、ひきこもりのお子さんへの財産承継や生活設計、福祉や支援との繋がりについて、ご相談いただける時間を設けます。

お申込・お問い合わせは

フリーダイヤル **0120-111-483**

会場●船橋勤労市民センター

JR 船橋駅徒歩 5 分、京成船橋駅徒歩 4 分

